

試算表作成を掛一覧表に変更したときのこと

1月から8月まで入力データが無くて（期中現金主義、期末発生主義）、10月から期中発生主義に変更し、9月末に今年度売上の売掛分を記帳して、翌月から入金・発生を売掛元帳をつけ、この年間分を一覧表にするため、試算表作成にデータを読み込みました。

売掛元帳は簡易元帳を変更したもので（シートの名前なども変えていません。変えるとマクロの変更も必要になるので）、表の形も同じですから試算表が問題なく、できると思いましたが、1月から8月まで1件だけ同じ数値が並んでいるではありませんか。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
1	年	月	日	コード	相手科目	摘要	発生	入金	残高
2				繰越					0
3	31	9	30	2			12,000		12,000
4	31	9	30	3			18,900		30,900
5	31	9	30	4			6,000		36,900
6	31	9	30	5			12,000		48,900
7	31	9	30	3			171,000		219,900

結論から言いますと、一番目のデータ（3行目）のデータが残っていたのです。

読み込みのマクロは Sub 作成() の要点は次のとおり。

最初に正しいファイルが開いているか確認をし、(“残高試算表”)のセルH2から

月 = Cells(2, 8).Value '最終月の数値をセット

出納簿上のデータの

Range("A3:I3").Select 'データを セル("S2") にコピー して控えたら

2行目のデータを クリアをします

Range("A2:I2").Select 'フィルタの有効範囲を3行目からにするため

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
1	年	月	日	コード	相手科目	摘要	発生	入金	残高
2				繰越					0
3	31	9	30	2			12,000		12,000
4	31	9	30	3			18,900		30,900
5	31	9	30	4			6,000		36,900

2行目にデータがあるとき

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
1	年	月	日	コード	相手科目	摘要	発生	入金	残高
2									
3							12,0		12,0
4	31	9	30	3			18,900		30,900
5	31	9	30	4					36,900
6	31	9	30	5					48,900
7	31	9	30	3					219,900

2行目にデータがないとき

フィルタの位置が違います 有効範囲が3行目からになります

事業所名の転記

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1							売掛金元帳2		
2		残高一覧表						1 月末	
3									
4		当月残高1	当月発生高	前月残高1	勘定科目	前月残高2	当月発生高	当月残高2	
5		0	0		1 発生		0	0	
6		0	0	0	2 繰元 転記		0	0	

残高試算表の転記

ファイルは2本開いてる。開いた順に Workbooks(1). Workbooks(2). 番号がついてます。

事業所名を転記したら '月別残高試算表転記' を最終月から 転記をしていきます。

Workbooks(2). の("残高試算表")から Workbooks(1). の("試算表")です、転記をする範囲は("残高試算表")の Range("B5:I73")です。

```
For J = 月 To 1 Step -1
```

Workbooks(2). のファイル

```
Sheets("試算表").Select  
Cells(5, 2 + 9 * (J - 1)).Select  
Selection.PasteSpecial Paste:=xlPasteValues, Operation:=xlNone, SkipBlanks _  
:=False, Transpose:=False  
Application.CutCopyMode = False  
Range("A1").Select
```

Workbooks(1). のファイル

```
Sheets("出納簿").Select  
Range("B3").Select  
Selection.AutoFilter  
Selection.AutoFilter Field:=2, Criterial:=J  
Selection.CurrentRegion.Select  
Selection.ClearContents  
  
Range("S2:AA2").Select 'データ 1 行目を戻す  
Selection.Copy  
Range("A3").Select  
ActiveSheet.Paste
```

```
Next J
```

作業終了後は、経理ファイルは閉じて終了します。

月とセルの関係は

For J = 月 To 1 Step -1

Cells(5, 2 + 9 * (J - 1)).Select

Next J

次のようになっています。

J= 12	セル(5, 110)
J= 11	セル(5, 101) 12月
J= 10	セル(5, 92) 11月
J= 9	セル(5, 83) 10月
J= 8	セル(5, 74) 9月
J= 7	セル(5, 65) 8月
J= 6	セル(5, 56) 7月
J= 5	セル(5, 47) 6月
J= 4	セル(5, 38) 5月
J= 3	セル(5, 29) 4月
J= 2	セル(5, 20) 3月
J= 1	セル(5, 11) 2月
	セル(5, 2) 1月

1月	1 A	27 AA	53 BA	79 CA	105 DA
	2 B	28 AB	54 BB	80 CB	106 DB
	3 C	29 AC	55 BC	81 CC	107 DC
	4 D	30 AD	56 BD	82 CD	108 DD
	5 E	31 AE	57 BE	83 CE	109 DE
	6 F	32 AF	58 BF	84 CF	110 DF
	7 G	33 AG	59 BG	85 CG	111 DG
	8 H	34 AH	60 BH	86 CH	112 DH
	9 I	35 AI	61 BI	87 CI	113 DI
	10 J	36 AJ	62 BJ	88 CJ	114 DJ
2月	11 K	37 AK	63 BK	89 CK	115 DK
	12 L	38 AL	64 BL	90 CL	116 DL
	13 M	39 AM	65 BM	91 CM	117 DM
	14 N	40 AN	66 BN	92 CN	118 DN
	15 O	41 AO	67 BO	93 CO	119 DO
	16 P	42 AP	68 BP	94 CP	120 DP
	17 Q	43 AQ	69 BQ	95 CQ	121 DQ
	18 R	44 AR	70 BR	96 CR	122 DR
	19 S	45 AS	71 BS	97 CS	123 DS
3月	20 T	46 AT	72 BT	98 CT	124 DT
	21 U	47 AU	73 BU	99 CU	125 DU
	22 V	48 AV	74 BV	100 CV	126 DV
	23 W	49 AW	75 BW	101 CW	127 DW
	24 X	50 AX	76 BX	102 CX	128 DX
	25 Y	51 AY	77 BY	103 CY	129 DY
	26 Z	52 AZ	78 BZ	104 CZ	130 DZ

一覧表のシート (試算表)

1 2月分は CW4 : DD 7 3

1 1月分CN 4 : CU 7 3

1月分 B 4 : I 7 3

4行目から73行目までが転記した簡易元帳の残高試算表 (期首月と最終月の残高)

80行目から149行目が上記から導いた残高試算表 (前月残高・当月発生・当月残高)

この解決方法は、最初の一行目にダミーのデータを入力することでした。

売上 0 の現金売上

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	年	月	日	コード	相手科目	摘要	発生	入金	残高
2				繰越					0
3	31	1	1	67	現金売上		0		0
4	31	9	30	2	行	証	12,000		12,000
5	31	9	30	3	河水修夫		18,900		30,900
6									

これで OK かと思ったら、貸借が一致しない月があります。

Workbooks(1). のファイル

```
Worksheets("出納簿").Select
Range("B3").Select
Selection.AutoFilter
Selection.AutoFilter Field:=2, Criteria:=J
Selection.CurrentRegion.Select
Selection.ClearContents

Range("S2:AA2").Select 'データ1行目を戻す
Selection.Copy
Range("A3").Select
ActiveSheet.Paste
```

出納簿のデータに戻り
当該月のデータをすべて
消去したつもりが、摘要欄
が空白で、数値との連携が
されていなくて、月のない
数値がのこされていたので
す。

摘要欄を必ず入力すること
で問題は解決となりました。

注意：売掛元帳のデータは月日付順に並べ替えをしているものが対象です。

月のデータが入り混じっていると、正しい結果は得られません。

注意：売掛の期首残高が無い場合は、1月1日にダミーの入力が必要です。

また、すべての摘要も必ず入力してください。